

要綱第1号様式

建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都市长	令和7年 2月 10日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京都市東山区福稻上高松町11	氏名(法人にあっては、名称及び代表名) 株式会社松風 代表取締役社長 高見 哲夫

京都市地球温暖化対策条例		<input checked="" type="checkbox"/> 第49条第1項 <input type="checkbox"/> 第49条第3項 <input type="checkbox"/> 第52条第1項 <input type="checkbox"/> 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。		
工事の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	令和 7 年 3 月 5 日			
工事完了予定年月日	令和 10 年 8 月 31 日			
建築物の概要	名称	株式会社松風 本社新工場		
	所在地	京都市東山区福稻上高松町 5番2, 5番4 福稻高原町 1番3, 20番1, 26番		
	構造	鉄骨造	階 数	地上 4 階 地下 階
	敷地面積	11,829.66 平方メートル	高さ	17.90 メートル
	建築面積	1,706.43 平方メートル	床面積の合計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	6,240.05 平方メートル (平方メートル)
	用途別の床面積	住宅	平方メートル	
		ホテル等		
		病院等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事務所等		
学校等				
飲食店等				
集会所等				
工場等	6,240.05 平方メートル			
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果	1.2 B+			

金融機関の融資制度を利用するための受領確認書の交付について (販売を目的とした住宅を計画する場合のみ記入すること)	<input type="checkbox"/> 希望する <input checked="" type="checkbox"/> 希望しない
設計者の住所及び氏名の公表について	<input type="checkbox"/> 公表可 <input checked="" type="checkbox"/> 公表不可
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
■ 外壁、屋根又は床の断熱	外壁（ECP・ALC）の内側および屋根（RCデッキスラブ）の内側に断熱材（ウレタンフォーム）を設ける。 1階床はRCスラブの下面に断熱材（ポリスチレンフォーム）を設ける。
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽	開口部の設置そのものを極力少なくする。 窓サッシは全て複層ガラス（LOW-Eガラス）とし、ブラインドを設ける。
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明を採用する。
■ 再生可能エネルギーの利用	太陽光発電設備を設ける。
□ 環境への負荷が少ない材料の利用	
■ 地域産木材の利用	地域産木材（京都府）を採用する。
■ 節水型設備の設置	節水型の衛生器具を採用する。
□ 雨水、雑排水等の利用	
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	外壁には長寿命のECPおよびALCパネル（素材としての耐用年数は50年以上を想定）を採用する。屋外の配管やダクト類については、ステンレスまたは亜鉛メッキ製を採用する。
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	窓サッシについては、全て地上からのアプローチが可能な1階部分に設置し、清掃を容易にしている。 将来的な設備変更に対応しやすいように、設備スペースとして2～4階にメカニカルバルコニーを設置している。
■ 緑化の実施	緑地率10%以上を確保している。
□ 電気自動車等の充電設備の設置	
□ 宅配ボックスの設置	

<input type="checkbox"/> 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
<input type="checkbox"/> その他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)